

■まちづくりの基本・応用を学ぼう！さがみはら地域づくり大学開講中！

<1月予定>

◆基礎コース「相模原を知ろう、学ぼう」

1月13日(水)・20日(水)・27日(水) 13:15~16:30

◆応用コース「団体運営のコツ～マネジメントから資金調達まで～」

1月9日(土)・16日(土)・23日(土) 13:15~16:30



*受講料：講座単位の受講 1,900円 *定員：20名

*ユニコムプラザさがみはら さがみはら地域づくり大学担当 電話：042-701-4370

■年末はオーサースカフェでゆっくりお過ごしください。

事前申込不要・無料

◆「劇・人・街を生かす」

12月5日(土) 講師：劇団唐ゼミ☆ 代表

KAAT 神奈川芸術劇場 館長付・共生共創課 中野 敦之 氏

◆「ベートーヴェン生誕 250年 《第九》のヒミツ Season 6」

12月12日(土) 講師：玉川大学 芸術学部芸術教育学科 教授 野本 由紀夫 氏

◆「『孤独』と健康～心から健康でいるために～」

12月19日(土) 講師：株式会社こころみ 代表取締役社長 神山 晃男 氏

◆「外国人の雇用問題を考える！～少子高齢化社会の担い手をどうするか～」

12月26日(土) 講師：東海大学 教養学部人間環境学科 准教授 万城目 正雄 氏

*共に 14:00~15:00 ユニコムプラザさがみはら

■ユニコムプラザさがみはら・マルチスペースイベント情報

◆ZEN 展

・絵画・書・工芸・イラスト・写真等の一般公募による展示会です。ぜひご覧ください。

・11月29日(日)~12月5日(土) 10:00~18:00 (最終日は15:00)

・会場：マルチスペース 連絡先：TEL 090-1054-9818 (会期中のみ)

・入場料：無料 申込：不要

◆今後の予定

・KAZU 絵画作品展 2021年2月23日(火)~3月1日(月)

・神奈川工科大学情報メディア学科 学生の成果発表会 2021年3月6日(土)

・フォトクラブ「写彩」 写真展示会 2021年3月8日(月)~3月14日(日)

◆トピックス 2021年度大型展示会の先行希望を受付します。

・問合せ先：TEL 042-701-4370 マルチスペース・イベント担当

編集後記

今月の表紙は麻布大学さんを取り上げました。まず驚かされるのは、正門横にある馬場です。生徒さんと馬のふれあう姿に心が癒されます。キャンパスでは多くの動物が飼育され「いのち」と共に学ばれています。「いのちの博物館」もあります。一度お出かけください。 ユニコムペーパー編集担当

編集：発行：相模原市立市民・大学交流センター（ユニコムプラザさがみはら）指定管理者
公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム

UNICOM PAPER
12

2020

December



ユニコムプラザさがみはらの大学情報コーナーに出演している大学等の地域連携活動をご紹介します

今月の表紙

麻布大学
since 1890

麻布大学は、2020年9月に創立130周年を迎えました。人と動物と環境の共生をめざしている麻布大学ならではの「地球共生系」をカタチにした環境のなかで、動物に触れることからさまざまなことを学び、興味のある分野を発見することができます。

■麻布大学いのちの博物館のご紹介

来館者の皆様への安全確保のため、完全事前予約制（入館希望日の3日前までの予約）として、9月23日から再開しました。

館内での「密閉・密集・密接」の3密な状況を防ぐため、以下の予約方法を実施しています。なお、団体見学の受付は休止しております。

<予約について>

- ・完全事前予約制（入館希望日の3日前までに予約）になります。
- ・ご見学可能人数：午前・午後各2組（各組最大10名）
- ・午前：10時～11時
（最終退館 11時）
11時30分～12時30分
（最終退館 12時30分）
- ・午後：13時～14時
（最終退館 14時）
14時30分～15時30分
（最終退館 15時30分）
- ・予約方法：電話：042-850-2520（直通）又は、
URL:<https://life-museum.azabu-u.ac.jp/news/2020/10/2-1.html>



■プラズマと触媒による新型コロナウイルスの不活化を検証開始

～新型コロナウイルスの空間不活化機能を実装する空気清浄器の開発へ期待～

獣医学部獣医学科の田原口智士教授が大気圧プラズマと触媒の融合技術により、空気中の新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）を不活化する作用を検証するための実証実験を開始しました。

新型コロナウイルスを検体とする実験は、様々な制約もあるため、検証に時間を要しますが、不活化の効果を実証することにより実用化に寄与するものと考えます。

この冬、感染拡大の再発が懸念される中、感染防止策の必要性が高い医療機関や介護施設、教育機関などにおける有効な不活化対策となる可能性があります。

- ・プレスリリース内容
https://www.azabu-u.ac.jp/files/pr_201027_taharaguchi.pdf
- ・詳細はHP
https://www.azabu-u.ac.jp/topics/2020/1027_31937.html



「まちづくりモデル事業」とは？

地域の課題解決等に向けた具体的テーマに基づき、定期的に活動を行う団体の事業を、ユニコムが「まちづくりモデル事業」と認定し、支援しています。

◆コロナ禍で活動を見合わせる団体も多くありましたが、感染対策をしながら実施が徐々に再開されています。11月の活動の様子を一部報告します。



ぴよにわ子ども食堂

栄養士を目指す学生たちによる子ども食堂

ぴよにわ子ども食堂は、相模女子大学食物栄養学科で栄養学を学ぶ学生たちが、「であいの和」とJA 相模原市の支援を得て活動しています。11月は栗サツマイモご飯など「秋のお楽しみメニュー」を提供し喜んでいただきました。



おひさま

小学生を対象とした無料学習支援活動で、主に学生ボランティアが取り組んでいます。

8月からこどもの居場所づくり・学習支援のための活動を始めました。こどもたちは成長が早く、毎週が楽しみです。今後はより多くのこどもたちが参加できるよう、より多くの学生に関わっていただければと思っています。



無料塾ひばり学校

大学生を含むボランティア講師による
中学3年生対象の無料受験対策授業

子どもたちに対しては無料で学習機会が与えられるべきと考え、4年間活動を続けてきました。通常の授業は週1回ですが、中学3年生はそれでは足りないため、平日の夜も毎日受験対策授業を行っています。



☆2021年度「まちづくりモデル事業」募集中!! 応募期間：2020年12月1日～25日
詳しくはユニコムプラザさがみはらのHPまたは窓口まで。